

授業案②⑦ 交渉

1 対象

小学生

2 獲得目標

小学校では身近な場面を想定して交渉を行ってもらう。交渉を通じて議論の能力の基礎的な部分を学んでもらう。自分の主張をどのように構成するのが説得的か、円滑に交渉を進めるにはどのような点（相手の人格を否定するような主張は避ける、相手にあおられずに理性的な態度を心がける、口喧嘩と議論の違いなど）に配慮すべきか、どのように交渉をまとめるのか、などについて学んでもらう。

なお、進め方としては、生徒にそれぞれ考えてもらう授業を想定しているが、生徒の人数などによっては、生徒を複数のグループに分けて実施することも考えられる。時間は1時限を想定している。

3 指導要領との関係・本授業案の意義

小学校学習指導要領第5章「総合的な学習の時間」第1「目標」において、「探求的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を……育成することを目指す」ことが目標とされている。また、同第2「各学校において定める目標及び内容」3(6)イなどにおいて、「思考力、判断力、表現力等については、課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現などの探求的な学習の過程において発揮され、未知の状況において活用できるものとして身に付けられるようにすること」が、探求課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力として配慮するものとされている。

そして、小学校学習指導要領解説総合的な学習の時間編（84～85頁）では、考えるための技法の例と活用の仕方について、「多面的に見る・多角的に見る」、「理由付ける（原因や根拠を見付ける）」、「見通す（結果を予想する）」、「構造化する」などが記載されている。

このような小学校学習指導要領の内容からすると、児童において、交渉の場面において上記獲得目標で述べた事項を自ら考えることは、学習指導要領で養うこととされている能力の涵養に資すると考えられる。

4 弁護士がこの授業を行う意義

弁護士は業務として紛争解決における示談交渉等を行っており、小学校教員よりも他者と議論

することに熟知している。この点で、弁護士が授業を行う意義がある。

5 授業の流れ

段階 時間	○教師の主な発問・指示 ◎学習内容	⇒児童の反応 指導のポイント
導入 5分	○みなさんが人にこうしてほしいと思ったとき、どうしますか。例えば、何か買って欲しい物があつたとき、お父さんやお母さんにどのようにお願いしますか。 ○みなさん、お父さんやお母さんに欲しい物を買ってもらうために、色々な手段を考えて、実行してみるのはないでしょうか。 ○このように、相手と話し合いをして、取り決めようとするのを「交渉」といいます。今後、みなさんが生活していく中で、交渉や議論の場面に出会うことはたくさんあるはずです。 ○今日は、この交渉について、みなさんに考えてもらいます。その際、交渉をするときのポイントや注意点についてもみなさんに考えていただき、相手との交渉を上手く進めるためにはどんなことに気をつけるべきかなどについて知ってもらいたいと思います。	⇒お手伝いをするから買って欲しい、買いたい物があるからお小遣いを上げて欲しい、勉強を頑張るから買って欲しい、誕生日に買って欲しい等。 日常生活において、様々な場面で交渉をしている、あるいは相手に自分の意見を伝える必要があることに気づかせる。
展開1 20分	○【事例1】の内容を読み上げる。 Aさんは、1か月500円のお小遣いをもらっていますが、お小遣いを1000円に上げて欲しいと思っています。 ○Aさんになったとして、500円のお小遣いを1000円に値上げしてもらうためにどうしますか。 ○（少し考えてもらってから）発表してください。 ○ そのように考えた理由も教えてください（発表に対して理由も確認する）。 ○では、もし、「値上げはできない」と言われときに、どのような対応をとったらいいと思いますか。 ○（少し考えてもらってから）発表してください。	・自分の意見を整理し、根拠を示して述べることを意識させる。 ⇒お小遣いを上げて欲しいとだけ両親に伝える、その理由も伝える、条件（お手伝いなど）を付ける等。 ⇒値上げして欲しいのだからそれを伝える、理由も言わないとなぜ値上げして欲しいのかわからない、値上げしてもらうために自分も何かしないといけない等。 自分の申し出を断られた場合の対応について考えてもらう。 ⇒値上げをしない理由を確認する、値上げを諦める、その場ではそれ以上の話し合いをせず、持ち帰って再検討する等。

	◎相手との交渉をうまく進めるためには、相手の立場も考えてみる必要があります。相手がどうしてそのような意見を述べているのか、知ることができるからです。相手の意見の理由を知ることができれば、その後の交渉の進め方を考える材料になるからです。 ○さらに、相手の意見の理由を知ることができ、それを取り除くことができる場合には、自分の提案を受け入れてもらうために、さらに交渉を進めることができるかもしれません。 ○一方で、相手の意見の理由を知ることによって、それ以上の交渉が難しいとの判断をすることになるかもしれません。この場合には、交渉を終了させるのか、代わりになる代替手段を考えてみることになるでしょう。 ○値上げできない理由がお家の家計が苦しいという場合、あなたは どうしますか。 ○（少し考えてもらってから）発表してください。 ○「750円であれば上げてあげる」と言われたら どうしますか。 ◎交渉は自分の意見を通すだけでなく、相手との議論を通じて、双方にとってメリットのある一定の結論に至ることもある。 ○今度は、「値上げは絶対にしません」と怒鳴られ、怒られてしまった場合は どうしますか。 ○（少し考えてもらってから）発表してください。 ○相手が怒っている場合、先ほどと同じ対応で上手くいくのでしょうか。それとも他にも何か考慮しなければならないのでしょうか。 ◎相手が怒っているからといって、同じように怒ってしまうのでは、上手く話は進みません。こちらは冷静に対応することが大切です。 これによって、相手は冷静になって、交渉がスムーズに進んでいくこともあります。	交渉を継続すべきか、やめるべきか等について、どのような要素をもとに判断するのかという視点ももってもらおう。そのために、さらに相手に働きかけを行うべきかどうか等も考えてもらおう。 自分の意見を整理構成するだけでなく、相手の意見も整理分析して多角的に事案をみることで、交渉を円滑に進めることができることを考えてもらおう。 自分も譲歩することなどについて考えてもらおう。 ⇒いくらまで上げられるか聞く。 ⇒「のむ」という答えが多いか。 ⇒先ほどと同じ対応をする、相手が怒っているので、自分も怒る、交渉を諦める、相手が冷静になるのを待つ等。 ここまで誘導すると、先ほどと同じでは駄目、自分も怒るのでは駄目など、相手の反応（怒っていること）にどのように対応するかの回答が増えると思われる。 相手のペースに乗るのではなく、冷静に対応することも、交渉を進めるにあたっては大切なことを知ってもらおう。
展開2 15分	○【事例2】を読み上げる。	

	Bさんが学級委員を務めるクラスでは、自由時間に校庭を使ってサッカーをすることになりました。サッカーをするには、校庭のグラウンドをすべて使わないとできません。ところが、他のクラスでも同じ時間帯に校庭を使ってドッジボールをすることになっていました。 Bさんは、学級委員として、ドッジボールをしたいクラスの学級委員と話し合うことになりました。
	○Bさんになって相手のクラスの学級委員に対し、どのような申し入れをしますか。 ○（少し考えてもらってから）発表してください。 ○そのような意見を述べた理由を教えてください。 ○あなたは個人的にはグラウンドはみんなで使うべきだと思っていたとして、それでも相手のクラスに伝える意見は変わりませんか。 ◎交渉を進める上でクラスの代表者であることも考慮する事項になる。 ○グラウンドを全て使いたいという申し入れに対して、相手のクラスからはどのような回答が予想されるでしょうか。 ○（少し考えてもらってから）発表してください。 ○断られた場合、どうしますか。 ○（少し考えてもらって）発表してください。 ◎交渉においては、結果を予想しながら、妥協点を探ることが大切です。 ⇒サッカーをするためグラウンドを使わせて欲しいとのべる。 ⇒クラスの意向だから。 ⇒変わらないという意見が多いか。 立場によって意見は変わり得ることに気づいてもらう。 ⇒断る、条件が出される（別の日に今度は自分たちが全部使う等）。 ⇒クラスに持ち帰り妥協点を探る（相手のクラスと折り合うことができるスポーツに変更する）。
まとめ 5分	◎まとめとして以下のことを伝える。 ・交渉では自分の意見を整理して構成し、理由を付けて述べる大切である。 ・相手方の感情への配慮も必要である。 ・交渉では相手の意見についても分析することが重要である。 ・交渉の結果などを予想しながら意見を構成することが大切である。 ・自分の意見を貫くのか、自分の立場によって意見の内容や構成なども変わり得る。

ワークシート（事例 1）

質問 1

- ・ お小遣いを 1000 円に値上げしてもらったらどうしますか？
- ・ その理由は？

質問 2

- ・ 「値上げはできない」と断られてしまったらどうしますか？

質問 3

- ・ 値上げできない理由が「家計が苦しいから」と言われたらどうしますか？

質問 4

- ・ 「値上げは絶対にしない」と怒鳴られてしまったらどうしますか？
(相手がとても怒っている場合には、どうしたらいいのでしょうか？)

ワークシート（事例2）

質問1

- ・相手のクラスの学級委員に対し、まず、どのような意見を述べますか。
- ・そのような意見を述べる理由は何ですか。

質問2

- ・あなたは個人的にはグラウンドはみんなで使うべきだと思っていたとして、それでも相手のクラスに伝える意見は変わりませんか。

質問3

- ・グラウンドを全て使いたいという申し入れに対して、相手のクラスからはどのような回答が予想されるでしょうか。

質問4

- ・相手のクラスに申し入れを断られた場合、どうしますか。